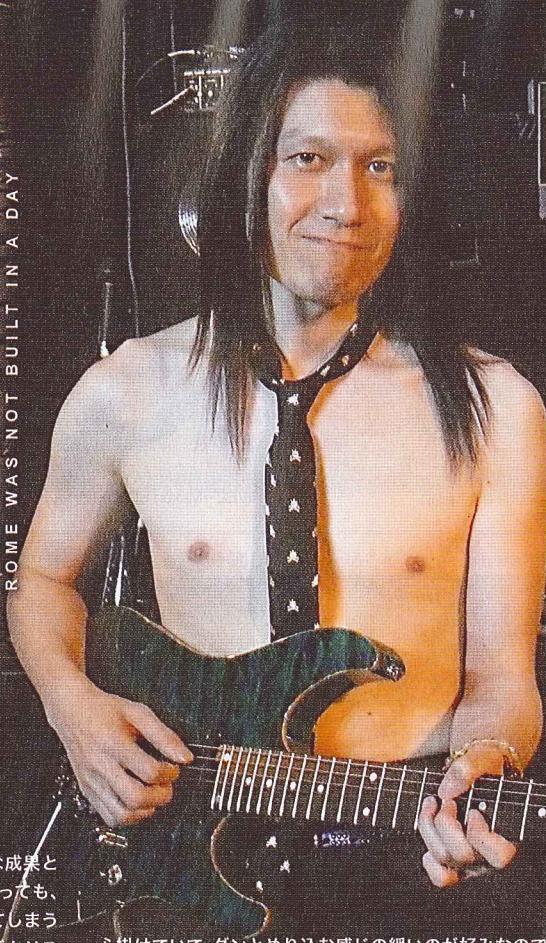


日本四十日がなぐて、五に練習  
原点はここにある

# 地獄の道

ROME WAS NOT BUILT IN A DAY



4

毎日の小さな積み重ねがいずれ積もって大きな成果として実を結ぶ。これは楽器演奏でも同じだ。とは言っても、少しでも楽して上達できないものか…なんて考えてしまうのはアナタだけではないハズ(笑)。そこでプロのギタリストに日頃のトレーニングのコツなどを聞いてみよう!というのが本連載だ。今回は「地獄のメカニカル・トレーニング」シリーズでお馴染みの小林信一氏に普段の練習について聞いてみた。尚、その華麗なるプレイは動画で配信しているので、ぜひホームページにアクセスして欲しい。

■ピックはSCHECTERで作っているオリジナルモデルのジャズタイプを愛用しています。そして、レギュラー・チューニングの際の弦は0.09-0.42です。僕はヘヴィな演奏を

小林信一

90年代にTVやCMソングのギター・レコーディング、作曲・編曲、探譜などのスタジオワークをきっかけにプロとして音楽活動を開始。「地獄のメカニカル・トレーニング・フレーズ」をはじめ、ギター教則本を多数執筆しており、同シリーズから生まれたスーパーバンド、地獄カルテットでの活動の他、全国でのクリニック開催やギター講師など、多方面に活躍中。2010年2月には初のソロ・アルバム「ネクタイ地獄」を発表した。

匠のアドバイス

- ・ストレッチをしっかり行おう!
- ・練習はクリーンなサウンドで行え!

鞘炎になってからの日課なんですが、体はどんどん老いる訳ですから、どんどん無理ができなくなっていく(笑)。無理な力の入れ方はいつの日か必ず体に返ってくるので、ストレッチしてほぐすようにしています。そして、激しいプレイの後はお風呂に入り血行を良くして、しっかり睡眠を取る!お爺ちゃんみたいですが、これが凄く重要なと思っています。

■ウォーミングアップの時は自分で決めているフレーズがあるということもあって、メトロノームなどに合わせるということはしていません。ただ、譜割などの技術的な練習を行う時はメトロノームやパソコンを立ち上げて、ドラム音源を鳴らしながら練習することが多いですね。

練習時は「生音」「アンプに繋いで強く弾いたら歪むかな?程度のクリーン」、そして「歪ませる」の3パターン。中でも一番比重を置くのはクリーンですが、これが一番恥ずかしい状態の音になりますが、ここで練習すれば確実に上手になります。ポイントはどんな激しい曲を練習する時もクリーンで弾くこと。すると、歪ませたくなるので、自然としっかりしたピッキングができるようになります。僕はいわゆるモデリングのエフェクターで歪ませちゃうと、確実にバンドで下手になると思っています。確かに歪ませてエフェクトを掛けると気持ち良いですし、力を抜くというのも良いのかもしれません、「力を抜いたプレイ」とは少し違うと思いますね。大音量で鳴らすのはリハやライブなど、バンドとして演奏する時の為に取っておく…という感じでしょうか。

パターン1:4本の指を独立して動かす指の練習。弦移動のアウトサイドとインサイドをトレーニングできる。

パターン2:弦移動をさらに多くした練習。ポイントは3連符に当たはめた9つの音が、半音ずつ下がっていくという点。

※Guitar Proにはレコーディング機能はありません。

PRESENTED BY

e frontier

イーフロンティア

<http://music.e-frontier.co.jp/product/gp/>

GuitarPro6

ギター/ベース/ウクレレ/バンジョーなどフレット楽器独特のタブ譜や演奏表現などを含んだ楽譜の作成、専用音源によるリアルな再生、トレーニング機能など、画期的な機能を多数搭載。



サイトには今回のフレーズを演奏している映像とGuitar Pro 6のデータがあります。プロ・ギタリストの運指の映像を観るもよし。パソコンの画面上でTAB譜を見ながら、テンポを変えて、音を聴きながら、練習することができます。【Windows/Mac版 体験版】

<http://music.e-frontier.co.jp/gp6/>



映像配信中!